

# 第41回卒業式

3月9日(土) 午後二時〜約一時間半、令和五年度第四十一回 松城中学校卒業式が挙行されました。たくさんのご来賓、保護者・関係各位が集う中、ご臨席くださいました皆様、四十一期生の晴れの門出を、「一緒にお祝いできたことを心から喜ばしく存じます。」

本当にありがとうございます。式典では、本校PTA会長比嘉ちか子様、保護者代表徳松さやか様より祝辞並びに謝辞を頂戴し、厳かかつ感動に包まれた時間となりました。心より厚く御礼申し上げます。加えて、生徒代表送辞は本校四十二期生徒会長・高江洲日葵さん、答辞を前生徒会長・森田弓結さんが、これまで三年間を振り返って、感慨深く・感極まった様子で一言一言に思いを込めた代表挨拶を披露してくれました。

\*校長祝辞は次ページに掲載しています。一読ください

学校教育目標  
自ら考え、個性を研ぎ  
創造性豊かで  
力強く生きる生徒

せんざいいちぐう  
千載一遇

松城中学校  
3月20号  
発行  
校長 宮城裕子



**卒業式前大清掃準備**  
2月18日(日)~3月の卒業式当日まで、1,2年生は先輩方の晴れの舞台に万全を期し、清掃活動に従事!! 一方、3年生は一般入試の面接練習に励んでいました。  
\*一問一答問題



**お知らせ**

**卒業生各位**

**制服のリサイクル事業へのご協力依頼**

本校では、卒業して不要になった学校制服や体育着等を後輩達に再利用してもらうため、リサイクル事業を開始しますので、ご協力いただける方は是非本校までご連絡ください。  
校長 宮城 裕子



## 第41回卒業式 式 辞

春の息吹が感じられる今日の佳き日に、多数のご来賓並びに地域・保護者の皆様のご臨席を賜り、「花束を君に“おめでとう”“ありがとう”描き続けようそれぞれの道」のテーマのもと、令和六年度第41回卒業式が盛大に挙行できますことを心より厚く御礼申し上げます。(それでは)那覇市立松城中学校を代表して祝辞を申し述べます。

ただいま証書を手にした64名の卒業生の皆さん、本日9カ年の義務教育の全課程を修了し、松城中学校を卒業します。ご卒業おめでとうございます。旅立ちの節目を迎えた今、みなさんの中学校生活で過ごした時間はどのようなものでしたか。折に触れ、「学校は自分を創るところ」であると伝えて参りました。これまで仲間と共に過ごした数々の思い出が蘇るとともに、この松城中学校の一員として、“自分づくり”に励む三ヶ年間であったと思われまふ。本校には、「希望(のぞみ)・力・光」の校訓に加えて、本校教育目標「自ら考え、人間性を研ぎ 豊かな創造性で力強く生き抜く」があります。人間性を研ぐこと、豊かな創造性は、これからも目標にして欲しい力強い言葉です。

さて、この1年は、「最高学年」として、二学年、一学年の後輩たちに本校の学校文化の良さを継承し、模範を示してくれました。学校行事では、常に3年生がリーダーシップを発揮し、スポーツフェスタや合唱コンクールで1、2年生を牽引し、大いに盛り上げたその活躍は顕著で松城中に誇りを感じた時間でもありました。卒業生の皆さん、本当にありがとうございました。

まず、成長段階での圧倒的な差を見せた三学年の合唱は今も印象に残っています。通称Nコン「NHK全国学校音楽コンクール」をご存じでしょうか？2023年の中学校合唱課題曲は幅広い世代から支持を受ける4人組バンド、Official髭男dismが制作した「Chessboard」という曲です。彼ら自身の中学時代を振り返り、中学生へのメッセージを込めたこの曲の歌詞は「行ける場所 行けない場所 目指すべき場所 知らないままで息をする」にはじまり、「いつしか地に足が付き始めた 行く場所 行かない場所 帰るべき場所 自分で決めて歩いていく」に変化していきます。can cannot できること、できないことを繰り返した中学時代、これからも壁にぶつかることはあるでしょう。そんなときは共に歩んだ友の顔、お世話になった先生、地域の方々、そしてご家族の顔を思い浮かべてください。これからは自分で決める、夢実現に向け、しっかりと自分の意思で歩みを進めてください。

また、様々なことにチャレンジすることで、多くの経験を積み、これらを糧に人生において、自分自身の力を信じ、道を開き、力強く歩み続けてください。たくさんの賞に輝き明るい話題となった野球の大谷翔平選手のエピソードで、ある新聞記者から次のような質問をされました。「大リーグで成功する自信はありますか」、「僕にとっては成功するとか失敗するとかは関係ない。やってみることが大切です。」と答えています。「チャレンジする力」は、やる前から、結果を考える必要はないのです。とにかく挑戦、やってみることが大切なのです。その経験が自分を成長させ、未来を豊かにするのです。うまくいかないときは、うまくいくためにはどうすればよいのか考えまふ。「チャレンジ」この言葉を胸に何事にも挑戦して欲しいと思ひます。

次に、在校生の皆さん、卒業生が築いた良き校風をさらに発展させることが卒業生の後を引き継ぐ皆さんの役割です。心の通った温かい雰囲気継承し、認め合いながら、夢や志に挑戦していきましょう。保護者の皆様におかれまふは、卒業証書を手にしたお子様の姿をご覧になり、喜びもひとしおのことと存じます。今日まで、お子様を心から慈しみ、温かく見守り、育ててこられた保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。これまで、三年間の本校に対するご理解とお力添えをいただきましたことに心より感謝を申し上げます。

結びになりますが、卒業生のみなさん、これからも、心から応援している家族、ここに集う仲間・良き友、そして共に過ごした先生、地域の皆様のことを胸に留め、温かく見守ってくださる人がたくさんいるということをお忘れなひください。これからも一生懸命な姿、「自分で決めて歩いていく」姿を見せて欲しいと思ひます。それぞれ新しい旅立ちになりますが、思ひは一つ、皆さんの輝ける未来と、ご来場の皆様のご多幸を 祈念いたしまして、お祝ひの言葉といたしまして。

令和六年 三月九日

那覇市立松城中学校  
校長 宮城 裕子

\*成功する秘訣を教えてほしい、どうすれば夢を実現することが  
できますかとよく人から尋ねられる。自分でやってみることだと私は答えている

by ウォルト・ディズニー